

建築会電子会報 創刊号



芝浦工業大学 豊洲キャンパス 完成予想図

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会

芝浦工業大学 建築会 URL <http://sit-arch.com/>

芝浦工業大学 建築会電子会報

電子会報 創刊号に寄せて

建築会会長 石井敏明

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、建築会にて電子会報の発行準備が整いました。会則に基づき親睦をより一層深めるための一助としてお役に立てて戴きたく存じます。先輩後輩が社会人としての活躍や世界、個人の趣味から同期会開催の様子もわかり、又、先生を囲んだじゃりの会のように永年にわたり情報交換が行われていることや、163の会のゴルフ等による親睦が計られている様子も伺え、それらが色々な形で纏まり一つのパワーとなっていることと思われまふ。

いろんな世界に卒業生が広がっており、その世界からの情報発信でもありOB間での交流の元にもなっていくと思われまふ。在校生にとってもITは当たり前であり、黙って先輩達の様子を覗けるチャンスが広がるわけです。在学生対象のデザインチャンピオンシップが毎年開催されておりますが、その様子を逆に先輩達が知ることも覗くことも容易となり大学まで足を運ぶことも歓迎されることでしょう。

円座の活動も長年にわたり在学生及び卒業生を対象に継続しておりますが先輩後輩の交流に多大な成果をもたらしていることと存じます。具体例をあげてしまいましたがそのような活動を知り、伝え、それが横のつながりとなり且つ新たなる交流が情報により始まることが期待されます。在学生にとっても先輩の社会での様子がわかり心強いものとなることでしょう。構造問題は未だ尾を引いておりますが、構造に関してはいろんな世界にOBの専門化がいることですし、それに対する意見をお寄せ戴くのも大変貴重なことと存じます。ホットな情報が欲しいものです。これからは大学では少子化問題を抱え、社会では世界規模の環境問題がありますが手の届く共通の小さなポイントから入り皆さんが参加して大学に取り先輩後輩にとりより一層意義のある建築会となることにご協力を期待するものであります。



発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会

2006年1月10日

第8回 建築会総会・懇親会

2005年11月19日に 第8回 建築会総会・懇親会が開催されました。

今回は、同時に「豊洲新キャンパス見学会」も挙行されました。

見学会の案内は、豊洲新キャンパスの設計・監理を担当された日建設計の木村雅一氏と清田文弘氏にお願いしました。

12:00～13:00 豊洲キャンパスにて受付

13:00～14:30 豊洲キャンパス見学会

14:30～14:45 晴海トリトンへ移動（徒歩）

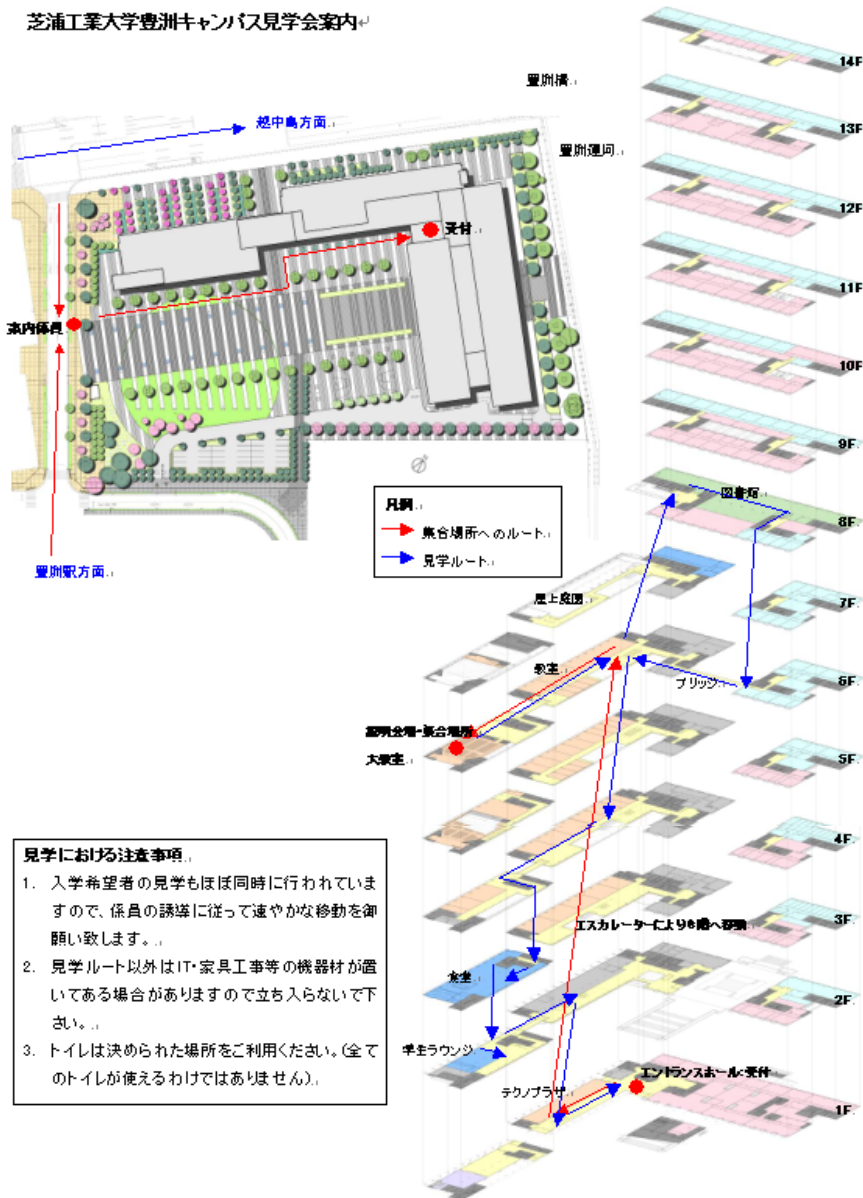
15:00～15:30 建築会総会（晴海トリトン「晴海バサラ」）

16:00～18:00 懇親会（上記同会場）



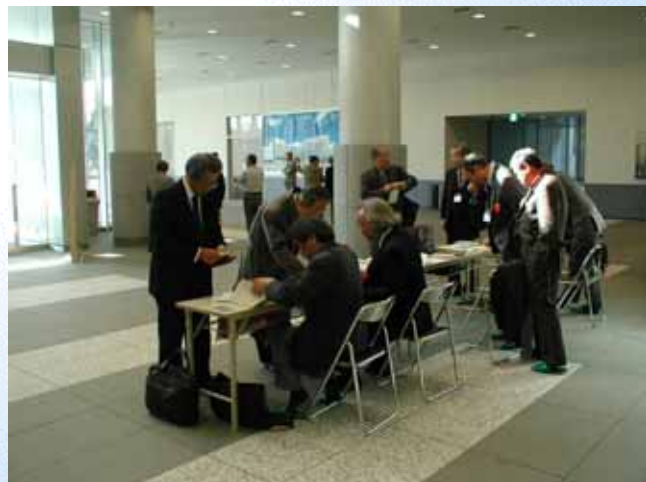
豊洲キャンパス見学会-1

芝浦工業大学豊洲キャンパス見学会案内



見学における注意事項

1. 入学希望者の見学もほぼ同時に行われていますので、係員の誘導に従って速やかな移動を御願致します。
2. 見学ルート以外はIT・家具工事等の機器が置いてある場合がありますので立ち入らないで下さい。
3. トイレは決められた場所をご利用ください。(全てのトイレが使えるわけではありません)。



受付風景



日建設計の木村(右)、清田の両氏

豊洲キャンパス見学会-2

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

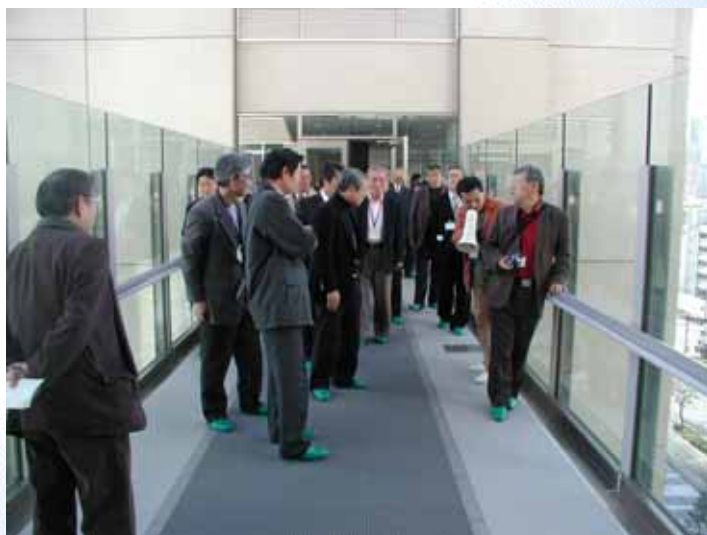
発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会



大講義室に集合



日建設計の木村氏による計画の説明



エクspansion・ブリッジ



教室棟の大吹抜

豊洲キャンパス見学会-3

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会



教室棟の大吹抜とエスカレータ



図書室



通称凱旋門のブリッジ



食堂

見学会から総会会場へ

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会



見学会終了



キャンパスを後に



徒歩で晴海トリトンへ



総会の開会を待つ

建築会総会 式次第

平成17年11月19日（土） 於「晴海トリトン・バサラ」

開会の辞・司会：南野 徹

会長挨拶：石井敏明

議長・書記選出：佐藤久松（議長）、井家常雄（書記）

事業報告：松寿 章（事業報告）

会計報告：阿部泰資（会計報告）

監査報告：笹田益男（監査報告）

役員選出及び紹介：石井敏明

会長：石井敏明（1965卒）

副会長：毛井正典（建築学科主任）佐藤久松（1967卒）松寿 章（1978卒）

事務局長：阿部泰資（1967卒）

会計：井家常雄（1968卒）林 正司（1971卒）

会計監査：清田清司（1961卒）白子 隆（1964卒）

常任幹事：南野 徹（1965卒）染谷 清（1969卒）千葉 実（1985卒）

鈴木 泉（1986卒）郷田修身（1991卒）石黒 光（1996卒）

審議事項：会則改定/染谷 清

閉会の辞：南野 徹

建築会電子会報

芝浦工業大学

建築会総会・懇親会-1



石井会長の挨拶



佐藤副会長が議長に選出されて



松寿副会長が活動報告



阿部事務局長が会計報告とサイトの説明

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会

芝浦工業大学 建築会電子会報

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会

建築会総会・懇親会-2



染谷常任幹事が会則更新案の説明



南野常任幹事が閉会の辞



林先生が新任の先生を紹介



佐藤勝利前会長の発声で乾杯 懇親会開始

建築会総会・懇親会-3

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会



乾杯の準備をして懇親会開始を待つ会員



近況や昔話などを..



藤田理事長の祝辞



平田学長の祝辞

建築会電子会報

芝浦工業大学

建築会総会・懇親会-4



沢山の料理



恩師に近況報告



校歌斉唱



散会

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会

建築会活動報告(2002.12～2005.11)-1

1. 行事・会報発行等の報告

- 2003年3月18日 建築学科学位記授与式(インターコンチネンタル東京ベイ)
出席 石井敏明会長
建築会賞(成績最優秀賞)授与 諏訪由希子
- 2003年05月24日 恩師祝い(幹事有志者による準備協力、)
- 2003年11月01日 建築会会報発行 第19号
- 2003年11月03日 建築デザインチャンピオンシップ2003(大学) 後援
審査員 元倉眞琴
- 2004年03月18日 建築学科学位記授与式(銀座東武ホテル)
出席 石井敏明会長
建築会賞(成績最優秀賞)授与
- 2004年05月01日 建築会ホームページ開設(阿部 学外事務局・ライトプランニング)
<http://sit-arch.com/>
- 2004年11月06日 建築デザインチャンピオンシップ2004(大学)後援
審査員 内藤廣
- 2004年12月01日 建築会会報発行 第20号
- 2005年03月18日 建築学科学位記授与式(インターコンチネンタル東京ベイ)
出席 石井敏明会長
建築会賞(成績最優秀賞)授与 野口浩太
- 2005年10月01日 建築会会報発行 第21号
- 2005年11月01日 建築デザインチャンピオンシップ2005 後援
審査員 山本理顕
- 2005年11月19日 建築会総会開催(豊洲新キャンパス見学、晴海トリトン・バサラ)

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行

東京都港区芝浦3-9-14

芝浦工業大学建築会

建築会活動報告(2002.12～2005.11)-2

2. 建築学科特別講演会

2004年度

2004年12月03日	講師	五十嵐久也	鹿島建設 施工管理
		木村ひろ子	シグマ設計工房 アトリエ設計事務所
		長峯鉄太郎	新日軽 建材メーカー 企画・設計・施工管理
2005年01月14日	講師	新実正義	日本総合計画研究所(元森ビル)デベロッパー企画
		濱野 淳	辻村工務店(元住友林業)ハウスメーカー施工管理
		川口英樹	藤木工務店 中堅総合建設業 施工管理

2005年度

2005年04月22日	第1回	講師	川崎政善	富山県土木部建築住宅 官庁
				土屋平八/鈴木真吾 奥村組開発推進グループ 総合建設業
				加藤利仁 野村工芸社商環境カンパニー インテリア設計
05月27日	第2回	講師	神戸伸一/岩崎康明	勝村建設 施工管理 総合建設業
				仲野成彦 積水ハウス ハウスメーカー設計
				加藤忠正 川越市役所 街創り 官庁
2005年10月20日	第3回	講師	安藤暁子	佐藤総合計画 組織事務所設計
				千葉 実 西松建設 施工管理 総合建設業
				河合 誠 三井ホーム技術開発グループ ハウスメーカー
11月17日	第4回	講師	中瀬博一	ピーエス三菱 技術研究所 総合建設業
				西海哲哉 曾根幸一環境設計研究所 アトリエ事務所
				清水修司 SD建築企画研究所 総合プロデュース

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行
東京都港区芝浦3-9-14
芝浦工業大学建築会

建築会活動報告(2002.12～2005.11)-3

3. 常任幹事会等

2002年12月16日	常任幹事会	学内・学外事務局設置、常任幹事の選任、ホームページ開設
2003年02月13日	常任幹事会	会計引継ぎ、名簿整理
02月27日	常任幹事会	特別行事協力、今年度予定、常任幹事の選任
03月17日	常任幹事会	同上
04月01日	常任幹事会	同上
04月23日	常任幹事会	同上
05月14日	常任幹事会	同上
05月24日	特別行事協力	
09月26日	常任幹事会	会報発行準備
10月30日	常任幹事会	同上
12月13日	常任幹事会	行事について、反省会
2004年	02月20日	合同幹事会 今年度行事段取り、合併の検討
	04月07日	常任幹事会 今年度行事、名簿整理等
	05月21日	常任幹事会 同上
	08月20日	常任幹事会 会報発行準備、広告依頼、会費徴収等
	09月28日	常任幹事会 同上
	10月21日	常任幹事会 同上
	11月16日	常任幹事会 会報発行準備
2005年	01月18日	合同幹事会 名簿発行、会報、総会、役員改選、特別講演会
	03月15日	常任幹事会 同上
	05月17日	常任幹事会 同上
	08月26日	総合幹事会 同上
	09月20日	常任幹事会 同上
	10月19日	常任幹事会 同上
	11月02日	常任幹事会 同上
	11月11日	常任幹事会 総会準備

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行

東京都港区芝浦3-9-14

芝浦工業大学建築会

建築会会則(案)-1

1967年08月01日制定
1984年11月17日改定
1990年10月20日改定
1999年12月26日改定
2002年11月10日改定
2005年11月19日改定

芝浦工業大学建築会会則(案)

- 第1条(名称) **本会**は芝浦工業大学建築会と称し、**学内事務局**を芝浦工業大学建築学科教室に、**学外事務局**を幹事会で決定した外部に置く。
- 第2条(目的) **本会**は会員相互の親睦を図るとともに、建築に関する学術及び技術の進歩に寄与することを目的とする。
- 第3条(事業) **本会**は親睦会、研究会、**HPの管理**、印刷物刊行等の事業を行う。
- 第4条(会員) **本会**は次の会員をもって構成する。
会員は芝浦工業大学建築学科(其の前身学校建築科)卒業生。建築学科研究室所属の大学院卒業生、現・旧職員、及び会員の推薦があり**常任幹事会**で認めたる者。
- 第5条(役員)
- | | |
|-------------|-------------------------------|
| (1) 会長 | 1名 |
| 副会長 | 2名以上(内1名は芝浦工業大学建築学科主任) |
| 常任幹事 | 若干名 |
| 幹事 | 各卒業年次2名以上及び芝浦工業大学に在職中の会員の若干名。 |
| 事務局長 | 1名 |
| 会計 | 2名 |
| 会計監査 | 2名 |
- (2) **本会**の役員は次の方法で選出する。
会長、副会長、**常任幹事**、**事務局長**、**会計**、**会計監査**は幹事会で**選出**し会員に報告する。
幹事は卒業年次ごとに互選とする。

建築会会則(案)-2

- (3) **本会**の役員任期は次の通りとする。
各役員の任期は3年とする。但し留任はさまたげないものとする。
- (4) **本会**の役員の職務は次の通りとする。
会長は本会を代表し、会務を統括する。
副会長は会長を補佐し、会長事ある時は職務を代行する。
会長、副会長、常任幹事、事務局長、会計は常任幹事会を構成し、本会の会務全般を立案する。
幹事は幹事会を構成し、会務の執行を図る。
事務局長は学外事務局として、本会の運営管理に当たる。

第6条（会議）

- (1) 会議は総会、**常任幹事会**、幹事会とする。
総会は3年ごと1回開催する。
常任幹事会、幹事会は必要に応じて開催する。
- (2) 会議は会長が招集し、議長は**会長が指名**する。
- (3) **本会則**は規定してあるものの外、次の事項は総会の承認を受けなければならない。
 - 1. 事業報告、収支決算に関する事項。
 - 2. その他**常任幹事会**、幹事会が必要と認めた事項。
- (4) 幹事会は本会則に規定してある外、次の事項を決議する。
 - 1. 総会の議案。
 - 2. 事業計画および収支決算。
 - 3. 細則の設定ならびに変更。
 - 4. その他幹事会が必要と認めた事項。
- (5) **議事は、出席者の過半数を持って決定する。**

建築会会則(案)-3

第7条（会費） 会員は会費年額2,000円とし、毎年納入する。

第8条（個人情報の取り扱い）

- (1) 建築会会員の個人情報は以下の目的に使用する。
 1. 芝浦工業大学建築会「名簿」作成資料
 2. 建築会会報の送付
 3. 建築会関連の案内
 4. 芝浦工業大学からの案内、連絡事項等
 5. 会員による同期会等の連絡
- (2) 会員から提供された個人情報は上記利用目的の範囲を超えて利用しない。又収集した個人情報の利用、提供には厳正な管理の元「本人の同意がある場合」又は「法令等で要求された場合」を除き第三者に開示・提供しない。
- (3) 名簿作成に当たり氏名以外の個人情報（住所・電話番号・勤務先等）削除の要求がある場合はその趣旨申出でにより名簿から削除する。
- (4) 会員個人情報の管理は建築会事務局が一括して行う。

- 第9条（会則）
- (1) 本会の会則は常任幹事会ならびに総会において、それぞれ出席会員の3分の2以上の同意を得なければ変更することができない。
 - (2) 本会は総会の出席会員の4分の3以上の同意を得なければ解散することができない。
 - (3) 前項により解散したときの残余資金は、幹事会の議決を経て総会において出席会員の4分の3以上の同意を経て処理する。
 - (4) 本会則は2005年11月19日をもって施行する。

以上

芝浦工業大学
建築会電子会報

創刊号

発行

東京都港区芝浦3-9-14

芝浦工業大学建築会

建築会・建友会 名簿 2005

平成17年12月1日 「建築会・建友会 名簿 2005」が発行されました。

名簿は、会費納入者宛に冊子小包で発送しました。

今回は、2006年度会費納入者全員と、2004年度および2005年度の会費を納入していただいている方に発送しております。後者の皆様には2006年度会費納入のお願いを添えてお送りしました。

2006年度会費の納入が遅れている方には、納入が確認され次第順次発送しますのでご了承ください。

建築会は、皆様の会費のみで運営され、会長はじめ幹事のボランティアでサポートしています。会員の皆様には、今後とも会費納入のご協力をお願い致します。

住所や勤務先などの変更および名簿への掲載拒否宣言は、「会費払込取扱票」の通信欄または下記アドレスの建築会サイトでお知らせください。

<http://sit-arch.com/modules/formulaire/>

「建築会・建友会 名簿 2005」に訂正箇所があります。

建築学科 教職員 のページで、氏名欄を下記のように訂正してください。

小柳 醇一	>>	小柳津 醇一
三井 清典	>>	三井所 清典
佐田 剛	>>	佐田野 剛

3名の先生方にはお詫び申し上げます。

芝浦工業大学 建築会電子会報

創刊号

発行

東京都港区芝浦3-9-14

芝浦工業大学建築会

編集後記

建築会サイト上に「建築会電子会報」を掲載しようとの新しい試みです。掲載時期は不定期となりますが、年に数回発行できたら良いなと思っています。

下記のような内容の電子会報をイメージしています。

建築会事務局側からの発信

在来の会報のように会員からの投稿を掲載する会報

卒業年次単位に同期のメンバーのみで構成する特集号

作品紹介や出版物などの特集号（個人の特集も可）

書、絵画、グラフィックス類、写真、年賀状などの特集号

PDFによる電子会報なので、写真や建築のプレゼンテーション資料などを多数掲載することが可能です。印刷物の会報と異なり、印刷費や郵送料が掛かりません。読者各自が好みに応じて印刷することもでき、しかもカラー印刷が可能です。

会員の皆様から投稿や特集号の企画、ご意見やアイデアなどをお寄せください。原稿類の形式は、下記のようなものでお願いします。

文章：ワードやエディタでのデジタル原稿

顔写真やその他の写真：ビットマップやJPEGなどのデータ

図面その他のプレゼン資料：同上の他にパワーポイント、PDFなど

送付先アドレス： master@sit-arch.com

創刊号から1～2号は、建築会事務局編纂の会報を作成しようと考えています。上記イメージに沿った会報を作成し、会員の皆様にどのようなことが可能なのかを確認していただき、積極的な参加意欲を促して行きたいと思っています。

電子会報の企画が軌道に乗るかどうかは、会員皆様からの投稿にかかっています。建築会の乏しい資金でも大きな発信源となり得る電子会報を、皆様のご協力により育てていただけるようお願い申し上げます。

建築会事務局長 阿部泰資（1967年卒）